

(1)届出件数

＜主用途が非住宅の物件＞

ランク	届出件数	省エネ基準適合義務があつて適合している件数	省エネ基準適合義務がなくて適合している件数	再生可能エネルギーを導入する件数		
				太陽光発電	太陽熱利用	その他
S	2	2	0	1	0	0
A	5	3	2	0	0	0
B+	23	1	21	2	0	0
B-	30	2	20	0	0	0
C	1	0	1	0	0	0
計	61	8	44	3	0	0

＜主用途が住宅の物件＞

ランク	届出件数	省エネ基準適合義務があつて適合している件数	省エネ基準適合義務がなくて適合している件数	再生可能エネルギーを導入する件数		
				太陽光発電	太陽熱利用	その他
S	0	0	0	0	0	0
A	3	1	0	3	0	0
B+	38	3	7	2	0	0
B-	34	0	2	1	0	0
C	0	0	0	0	0	0
計	75	4	9	6	0	0

(注)上記の表の数字は届出の内容によるもので、現在資料確認中のものも含んでおり、今後変更される場合がある。

(2)太陽光発電設備を導入する物件(9件)の内訳

建物用途	延床面積	発電容量
共同住宅	3313.15m <sup>2</sup>	5kW
共同住宅	2761.06m <sup>2</sup>	30.5kW
共同住宅(分譲)	30856.79m <sup>2</sup>	5kW
倉庫	6090.07m <sup>2</sup>	266.9kW
老人ホーム	5205.77m <sup>2</sup>	9.6kW
共同住宅	2466.03m <sup>2</sup>	5.8kW
共同住宅	4395.30m <sup>2</sup>	5.8kW
共同住宅(自動車車庫付)	3864.31m <sup>2</sup>	5kW
テレビスタジオ	50850.01m <sup>2</sup>	10kW

(3)再生可能エネルギーを導入しない理由

＜太陽光発電設備＞

理由	非住宅	住宅
日照が確保できない	8	0
躯体が荷重に対応できていない	16	34
敷地内に設置する場所を確保できない	13	2
費用負担が大きい	40	59
本計画では見送るが、将来対応可能とする	1	2
その他	3	0

＜太陽熱利用設備＞

理由	非住宅	住宅
日照が確保できない	8	0
年間を通じて安定した熱需要がない	3	0
躯体が荷重に対応できていない	19	34
敷地内に設置する場所を確保できない	12	2
費用負担が大きい	39	60
本計画では見送るが、将来対応可能とする	1	0
その他	2	1

(注)複数の理由を回答している物件があるため、理由の数の合計と届出件数は一致しない。